

八木町美里の西光寺で、毎年8月20日と23日の夜に奉納される京都府指定無形民俗文化財の「西光寺六齋念仏」が行われました。

午後8時、本堂に集まった白い浴衣姿の保存会の男衆が、鉦方による念仏を始めに、両足をそろえて太鼓を上下に振りながら「六鼓」「花振」の2曲を打ち鳴らして奉納しました。

汗をぬぐう太鼓方に、集まった地元の方々は、周りからうちわで風を送りながら見守っていました。



▲太鼓を打つたび、赤い房が鮮やかに円を描きます

(8/20・23 西光寺六齋念仏)

「純朴な音が心に響く  
地域で守り続ける民俗文化財」

みんなのひろば

まちの話題を  
紹介します



身近な話題を広報係(0771)68-0019へお寄せください。

「環境について親子で考える」

(8/15 ECOレンジャーやぎっ子隊)

親子でのエコ(環境保護)活動を通じて、子どもたちが地域のゴミ問題や環境問題を身近なものとして考えながら、自分たちの住んでいる地域を愛する心を育み、今後、子どもたちが地域貢献をするきっかけになってほしいと、八木町在住の小学生とその保護者を対象にした「ECOレンジャーやぎっ子隊」が、やぎの花火大会の翌日に大堰川河川敷の清掃活動をされました。当日はおよそ100人の親子が参加し、前日のお祭りで捨てられたゴミを拾い集めました。

今後は、地域のイベントでのエコ活動や、子どもたちが活動を通して感じたこと、自分たちに何ができるかを考えてまとめた手作り新聞で、もっと多くの人に地域の環境について考えてもらえるように取り組まれます。



▲花火大会の翌日、大堰川河川敷を親子で清掃

「女性のチャレンジは地域の元気力」

(8/30 「KYOのあけぼの大学」地域講座)



▲女性による地域活性化の事例を話される浜野さん

一人ひとりが個性や能力を発揮できる社会づくり、男女共同参画による豊かで住みよい地域づくりについて考える「KYOのあけぼの大学」地域講座が、南丹市日吉町生涯学習センターで行われました。講座では京都府女性総合センター館長の浜野令子さんによる「女性のチャレンジは地域の元気力!～方針決定の場に女性の力を～」と題した講演が行われ、「女性が社会に出るときに、家庭とどう両立できるかが課題である」と、男女共同参画社会に向けた課題などを話されました。

お詫びと訂正 広報なんたん8月号の記事に次のとおり誤りがありました。お詫びして訂正します。  
18ページ そのべ七まつり… (誤) 小桜町 園寿会⇒ (正) 美園町 園寿会